

# Red Hat Partner Training Portal Ansible Automation Platform トレイルマップ

レッドハット株式会社  
パートナーソリューションアーキテクト部  
2022/5



## はじめに

本書はRed Hat Partner Training Portalで提供される学習コンテンツより、Ansible Automation Platformの推奨学習経路をロール別にご確認頂くことを目的に作成しています。

本書の内容は、2022年5月時点の状況を元に作成しております。

本書のアップデートは随時実施しておりますが、Partner Training Portalで実際に提供されるコースについては資料と差異がある可能性がございます。予めご了承ください。

# Ansible Automation Platform トレイルマップ全体

## Salesコース

- [初級](#)
- [中級](#)
- [上級](#)

## Sales Engineerコース

- [For Sales Engineer](#)
- [AAP 2.0 新機能学習](#)

## Deliveryコース

- For Delivery
  - [初級](#)
  - [上級](#)
- [AAP 2.0 新機能学習](#)

## Sales向け - 初級



学習コンテンツ名: 『Red Hat Sales Specialist - Red Hat Ansible Automation Platform』

完了目安: 3 時間 リンク: [Link](#)

### ● 含まれるコース

#### Introduction to Automation - 日本語

セルフペース

無料

日本語

このコースは、学習者が自動化に関する顧客との会話を成功させ、デジタルトランスフォーメーションイニシアチブの利益を加速するのを支援することに焦点を当てています。

#### How to Sell Red Hat Ansible Automation Platform - 日本語

セルフペース

無料

日本語

このコースは、Red Hat Ansible Automation Platform に焦点を当てています。学習者は、Red Hat Ansible Automation Platform が解決する IT の課題と、その主要なユースケースを理解します。彼らは、Red Hat Ansible Automation Platform の販売の見込み顧客を特定する方法、生産的な質問をする方法、および顧客の反対意見に対応する方法を学びます。学習者は価格設定モデルも理解し、Red Hat Ansible Automation Platform を Red Hat ポートフォリオのコンテキストに配置できるようにします。

#### Red Hat Ansible Automation Platform Fundamentals for Sales - 日本語

セルフペース

無料

日本語

このコースでは、Red Hat Ansible Automation Platform とその基盤となるテクノロジーの概要を学びます。その主な機能と市場での位置について学びます。さらに、Red Hat Ansible Automation Platform サブスクリプションの価値と、それが顧客のビジネスニーズと課題をどのように解決するかについて学習します。

## Sales向け - 中級



学習コンテンツ名: 『Red Hat Sales Specialist - Red Hat Ansible Automation Platform II』

完了目安: 5 時間 リンク: [Link](#)

### Sales向け - 初級

#### ● 含まれるコース

+

#### Selling Red Hat Ansible Automation Platform

セルフペース

無料

英語

このコースでは、競争の激しい市場の概要と、そこで必要となる Red Hat Ansible Automation Platform の販売方法について説明します。

#### Red Hat Ansible Automation for SAP Solutions - Sales

セルフペース

無料

英語

SAPの顧客の90%が2020年までにハイブリッドクラウドの導入を開始するとされています。3部構成のシリーズの第2部であるこのビデオでは、SAPの4つの主要な製品すべてに対応するRed Hatソリューションを使用して、Red HatがSAP変革へのカスタージャーニーをどのようにサポートするかを学びます。Red Hat CloudFormsやRed Hat Ansible Automation Platformなどの製品を顧客のSAP変革の課題に対応するために配置する方法を学び、Red Hatが提供する販売リソースについて調べます。

#### Red Hat Ansible Automation Network and Security for Sales Specialists

セルフペース

無料

英語

このコースでは、Ansible Network と Ansible Security という2つのユースケースについて、Ansible Automation Platform の一般的なセールスプレイを学びます。

## Sales向け - 上級



学習コンテンツ名: 『Red Hat Sales Specialist - Red Hat Ansible Automation Platform III』

完了目安: 14 時間 リンク: [Link](#)

## Sales向け - 中級

### ● 含まれるコース

+

#### Advanced Red Hat Ansible Automation Platform Sales Workshop Pre-Work Call Plan

セルフペース

無料

英語

このコールプランは、アドバンスドセールスワークショップに参加する前に完了する必要があります。

#### Advanced Red Hat Ansible Automation Platform Sales Workshop

インストラクター

無料

日本語

このトレーニングはインストラクター主導で実施されます。売り手が現場で直面する現実の課題を学習者が克服できるよう支援することに重点が置かれています。

#### Advanced Red Hat Ansible Automation Platform Sales Workshop Post-Work Survey

セルフペース

無料

英語

このサーベイは、このトレーニングが顧客訪問にどのように影響したかについてのフィードバックを収集することを目的としています。

## Sales Engineer 向け



学習コンテンツ名: 『Red Hat Sales Engineer Specialist - Automation』

完了目安: 12 時間 リンク: [Link](#)

### ● 含まれるコース

#### How to Sell Red Hat Ansible Automation Platform - 日本語

セルフペース

無料

日本語

このコースは、Red Hat Ansible Automation Platform に焦点を当てています。学習者は、Red Hat Ansible Automation Platform が解決する IT の課題と、その主要なユースケースを理解します。彼らは、Red Hat Ansible Automation Platform の販売の良い見通しを特定する方法、生産的な質問をする方法、および顧客の反対意見に対応する方法を学びます。学習者は価格設定モデルも理解し、Red Hat Ansible Automation Platform を Red Hat ポートフォリオのコンテキストに配置できるようになります。

#### Red Hat Ansible Automation Platform 2 for Technical Sales

セルフペース

無料

英語

Red Hat Ansible Automation Platform Foundations では、プラットフォームの価値とアーキテクチャについて学びます。Red Hat Ansible Automation Platform の使い方、販売、デモについてハンズオンも含め学びます。

## Sales Engineer 向け - オプション



学習コンテンツ名: 『Hands-On with Red Hat Ansible Automation Platform 2』

完了目安: 12 時間 リンク: [Link](#)

- 含まれるコース

### Hands-On with Red Hat Ansible Automation Platform 2

セルフペース

無料

英語

AAP 2 の新しいツール、機能、テクノロジーについて学びます。AAP 2 の主な変更点と、既存のスキルを新しいプラットフォームにマッピングする方法を理解できるようになることを目的とします。このコースは、Playbook の作成、Role の構築、またはその他の技術的なスキルなどの Ansible の基本スキルを学ぶものではありません。ガイド付きラボでは、Playbook の実行、Ansible Automation Controller のインストールなど、一般的なタスクが既存とどのように異なるかを確認します。ansible-navigator、Ansible Automation Controller、ansible-builder、コンテナ化された実行環境など、新しいツールチェーンが導入されていますのでこちらについても学びます。

## Delivery 向け - 初級



学習コンテンツ名: 『Red Hat Delivery Specialist - Automation』

完了目安: 38 時間 リンク: [Link](#)

- 含まれるコース

### Red Hat Ansible Automation Platform 2 for Technical Sales

セルフペース

無料

英語

Red Hat Ansible Automation Platform Foundations では、プラットフォームの価値とアーキテクチャについて学びます。Red Hat Ansible Automation Platform の使い方、販売、デモについてハンズオンも含め学びます。

### Red Hat Enterprise Linux Automation with Ansible (RH294)

セルフペース

無料

日本語

Red Hat Ansible Automation Platformを使用してLinuxシステム管理タスクを自動化する方法を学びます。

## Delivery向け - 上級



学習コンテンツ名: 『Red Hat Delivery Specialist - Automation II』

完了目安: 25時間 リンク: RH担当営業まで照会下さい

### Delivery 向け - 初級

#### ● 含まれるコース

+

#### Advanced Deployment with Red Hat Ansible Automation

インストラクター

無料

英語

本コースでは、Ansible TowerとAnsible Engineを使用したベストプラクティスと高度な自動化およびAnsibleのスキルを学習します。

#### Advanced Deployment with Red Hat Ansible Automation - Referential Content

セルフペース

無料

英語

Red Hat Ansible Tower と Red Hat Ansible Engine を使用したベストプラクティスと高度な自動化スキルについて学習します。プレイブックとルールの書き方、Windows 環境での Ansible Engine の使用、Ansible Tower のデプロイメントの設定、Ansible Tower での CI/CD (Continuous Integration/continuous Delivery) 自動化のサポートなど、さまざまな方法を学習します。

#### Advanced Deployment with Red Hat Ansible Automation - Final Lab

セルフペース

無料

英語

コースの修了判定のため、トレーニングで出された課題を2週間以内に提出します。課題は合格・不合格で評価されます。

## Delivery 向け - オプション



学習コンテンツ名: 『Hands-On with Red Hat Ansible Automation Platform 2』

完了目安: 12 時間 リンク: [Link](#)

- 含まれるコース

### Hands-On with Red Hat Ansible Automation Platform 2

セルフペース

無料

英語

AAP 2 の新しいツール、機能、テクノロジーについて学びます。AAP 2 の主な変更点と、既存のスキルを新しいプラットフォームにマッピングする方法を理解できるようになることを目的とします。このコースは、Playbook の作成、Role の構築、またはその他の技術的なスキルなどの Ansible の基本スキルを学ぶものではありません。ガイド付きラボでは、Playbook の実行、Ansible Automation Controller のインストールなど、一般的なタスクが既存とどのように異なるかを確認します。ansible-navigator、Ansible Automation Controller、ansible-builder、コンテナ化された実行環境など、新しいツールチェーンが導入されていますのでこちらについても学びます。